

青少年のための講演会



2/6（水）土浦南ロータリークラブ主催の「青少年のための講演会」が実施されました。

毎年実施していただいているもので、今年度はミャンマーにおけるロヒンギヤの人々の現状を知る機会として講演いただきました。これは東アジアにおける難民問題として話題となっていることです。ミャンマーを追われた人々の現実を知り、国際社会において私たちができることを学びました。

関係者の皆様、今回このような機会を与えていただきありがとうございました。



会場の千代田公民館までは徒歩で移動しました。生徒も教員も仲良さげな表情です。



受付はインターアクトクラブが対応、会場のイス並べも本校生徒が自主的に対応しました。菅野から全体諸注意です。



10時から開会式が行われロータリークラブ会長：稲野邊様、土浦ユネスコ協会会長：稲本様の挨拶です。



本校の谷田部校長先生の挨拶の後、話者：アウンティン様の講話が始まりました。



講演会テーマは「ロヒンギャの子どもたちに明るい未来を」です。



難民問題という難しいテーマに、生徒たちも真剣な表情です。



閉会式ではお礼の言葉を、はるかぜクラブ代表2-4鈴木さんが行いました。終了後も本校生徒と交流していました。



インターアクトクラブの生徒たちと記念撮影です。皆さんお疲れさまでした。

生徒の感想

1人1人が助けたいと思っても実際何を始めたらよいか分かりづらいから、どうやったら少しでも難民の人たちの力になれるかなどを、学校の授業等で考える機会をたくさんつくて、貧しい人々の事を深く知り、1人でも多くの人が興味を持つことが大切だなと思いました。平和な日本ならもっと難民の人たちの力になれると思います。(2年生女子)

